**2019年度　看護管理実践基礎コース　シラバス**

2019年2月

名古屋大学医学部附属病院

看護キャリア支援室

|  |  |
| --- | --- |
| 【研修名】  看護管理実践基礎コース | 【研修概要】  　履修方法： 必須科目受講と演習  　修了要件：約6ヵ月間のコースプログラムを受講し、報告会での発表をもって修了とする。講義受講は必須とする。  　時期：2019年6月～11月  　研修方法：講義・演習・グループワーク  　研修時間：72時間  　募集人員：25名　(院外研修生を含む)  　開催予定場所：日程に合わせて選択 |
| 【研修受講対象者】  将来看護管理者を目指す者  ラダーレベルⅡ以上  卒後臨床経験5年以上 |
| 【講師】  　科目に合わせて選択 |
| 【目的】  本コースは座学で学ぶ講義と看護管理実践の課題を統合し、問題解決の行動がとれることで  看護管理者としての能力を養う。 | |
| 【一般目標】   1. 看護専門職の人材育成に関する基本的知識・技術・態度を習得する。 2. 看護管理に関する基本的知識を習得する。 3. 看護サービスの質を構造的に変革できる管理能力の基礎を学ぶ。 4. 看護管理実践基礎コースの学びを通して、自部署の問題を洗い出し、分析・計画・実施が   できる。 | |
| 【行動目標】   1. 看護管理の原理や基本的な考え方を学び、自身の看護管理のキーワードを3つ挙げることが   できる。   1. 質の高い看護サービスの提供について考え、自部署の現状を分析し課題を挙げることができる。 2. キャリア開発の考え方を学び、自己成長・人材育成をする上での自身の現状分析と課題を挙げることができる。 3. 講義の学びを活かし、②と③で挙げた課題に対し、それぞれ計画を立て実践できる。 | |
| 【修了基準】  約6ヵ月間のコースプログラムの中で11月に実践報告会を行い、看護管理実践基礎コース修了者とする。出席は講義受講を必須とする。病休などやむを得ない理由で講義を欠席した場合は、出席できなかった講義を次年度に履修することで修了とする。 | |
| 【備考】  演習では、看護管理に関する現状分析と実践を行う。 | |